

北海道帯広養護学校 進路支援部通信 第2号

ともにあゆむ

令和5年10月20日(金)

暑い夏が終わり、季節は秋から冬へと向かっています。児童生徒は学習発表会や高等部祭などの行事に向けて頑張っています。

日頃より、本校の進路支援に関してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。第2号の「ともにあゆむ」では、「小学部中学年ブロック進路説明会」「中学部職場実習・校内実習」「高等部現場実習」「同窓生のつどい」「福祉サービスについて」をお伝えします。

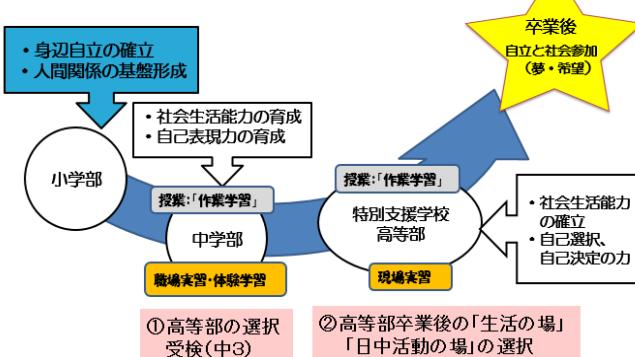
小学部中学年ブロック進路説明会

6月28日の授業参観日に合わせて、中学年ブロックの保護者の方を対象に進路説明会を行いました。進路説明会では①「進路のおおまかな道筋について」②「小学部で身に付ける力について」説明しています。

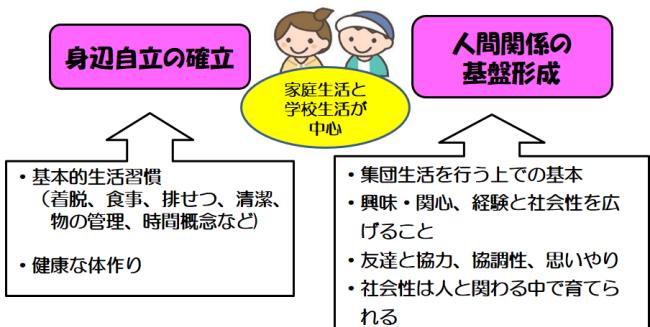
①では、小学部から中学部、高等部を経て卒業後までの進路に関する流れや学習について説明しています。小学部で進路を考えるときの1つ目の視点として「高等部の選択」があること、十勝管内の高等部について「高等部のしおり（十勝圏内）」を用いて教育課程や学校の特色について説明をしています。2つ目の視点として「高等部卒業後の『生活の場』『日中活動の場』の選択」があり、福祉サービスを利用しながら『生活の場』『日中活動の場』を合わせて考えて決めていくこと、社会に出た後の支援量は在学中より減るため、在学中にできるだけ様々な力を身に付ける大切さを説明しています。

②「小学部で身に付ける力について」では、働く力の土台となる「身辺自立の確立」と「人間関係の基盤形成」が大切となり、特に高等部で進路を進める際の課題となっている身辺自立の力を小学部段階で身に付けていく必要性を説明しています。将来に向けて、学校と家庭の両輪で経験を重ねることで、「できうこと」を「できること」に1つずつ増やしていくたらと思います。

進路の大まかな道筋について



小学部で身に付ける力について



(文責：小学部 廣本)

高等部 現場実習

9月4日（月）から15日（金）までの10日間、今年度2回目の現場実習がありました。1、2年生は紙工やリサイクル、外注作業などの校内実習の他、地域の町内会や商業施設、福祉事業所などで体験的な実習を行いました。また、3年生は卒業後に利用を希望するそれぞれの福祉事業所で、卒業後の生活を見据えた前提実習を行いました。

実習は働くために必要な力を習得するだけでなく、卒業後の生活をイメージしたり、進路について考えたりするきっかけにもなりました。10日間に及ぶ実習で疲れている様子も見られましたが、やりきった達成感や、頑張る中で積み重ねた自信などが表情に表っていました。

実習を通じて習得した力を今後の生活でも発揮し、卒業後に大きな糧となることを期待しています。

（文責：高等部 佐々木）



外注班
(銅線刺繍)



ワークセンターはまなす
(枝豆もぎ)



西13号町内会館
(会館内の清掃)



拓殖バス
(路線バス内の清掃)



リサイクル班
(空き缶潰し)



つつじが丘霊園
(草集め)



アップアイランド
(ベンチの清掃)



めぐる
(愛灯学園内の清掃)



紙工班
(ラミネート剥がし)

中学部 職場実習・校内実習

中学部では、社会経験と基本的な作業能力の育成を図ることを目的として、「職場実習・校内実習」を実施しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたことで、本格的な職場実習を実施することがかない、8月30日（水）から9月1日（金）までの3日間で実習を行いました。

校外に出る職場実習班では、中学部2・3年生の希望者が、「あいじえん西帯広」、「つつじヶ丘霊園」、「北海道拓殖バス」、「西13号町内会館」、「ぼてとハウス」の5カ所に分かれて実習を行い、校内実習班では、1年生と2・3年生の希望者が「しいたけ環境班」、「紙工班」、「ふれあい工房班」の3班に分かれて実習を行いました。実習では慣れない環境の中、長い時間の作業活動で普段の学習とは違う役割にそれぞれが取り組み、今までの学習の成果を発揮したり、これから課題を見付けたりすることができました。今後の進学や卒後の将来につながる経験を得ることができた3日間だったと思います。この実習を機に、働く意欲や働くことの大切さを意識しながら、これからの作業学習に取り組んでほしいと思います。

（文責：中学部 小山）



あいじえん西帯広（皿洗い）



つつじヶ丘霊園（草集め、運搬）



北海道拓殖バス（車内清掃）



西13号町内会館（館内清掃）



ぼてとハウス（しおりつくり）



しいたけ環境班（ほだ木運び）



紙工班（油取りパックつくり）



ふれあい工房班（封筒つくり）

～～～～～実習生を受け入れてくださった各実習先の皆様、ありがとうございました。～～～～～

同窓生入会式、同窓生のつどい

7月28日（金）に「同窓生のつどい」が行われました。今年度から「同窓会入会式」をつどい前に実施しました。参加者は同窓生と保護者21名と多くの教職員でした。

「入会式」では昨年度入会した同窓生が緊張しながらも先輩の前で挨拶をしたり歓迎の言葉を聞いたりしました。入会者は同窓会という仲間に加わったという実感を先輩たちは歓迎の気持ちを表すという温かい雰囲気が会場全体包まれました。

「同窓生のつどい」は、同窓会総会、レクリエーション（同窓生）、茶話会（保護者）を行いました。レクリエーションでは、試合の合間に懐かしい先生方に会い、笑顔で近況を話し合う様子が見られました。茶話会では保護者の方々から近況報告を始め、事業所での過ごし方や在学中にもっと…すればよかったなどいろいろなお話がでました。

「同窓会」は、卒業生同士の親睦を図ることや卒業後の情報交流を目的としており、現在は55名が会員です。同級生だけではなく、先輩と交流をすることで会員同士の横のつながりができ、保護者の皆さんも先輩たちからお話を聞いたり、悩みを相談したりできる場となっております。在学中から同窓会について知っていたとき、卒業時には入会を検討していただければと思います。

（入会式の様子）



（集合写真）

（文責：高等部 上田）

福祉サービスについて

～よく耳にする「成人の障害福祉サービス」を3行で説明してみた～

| | |
|---------------------|---|
| 生活介護 (介護給付) | 通所して食事や入浴などの介護や支援を受けながら、日中過ごす場所です。作業などを行う「 <u>生産活動</u> 」、運動や余暇、芸術などの「 <u>創作活動</u> 」、機能訓練なども提供されます。【障害支援区分3以上】 |
| 施設入所支援 (介護給付) | 介護や支援が必要な方が、施設に入所して夜間のサービスを受ける場所です。日中も同じ施設で過ごす方が多いですが、日中は「生活介護」というケースが多いです。【障害支援区分4以上】 |
| 就労継続支援A型 (訓練等給付) | 働く力はあっても、一般就労は難しかったり、不安だったりする方が福祉サービスを受けながら、事業所と <u>雇用契約</u> を結び働きます。働いて <u>給料</u> をもらいますが、求められる力も高くなります。 |
| 就労継続支援B型 (訓練等給付) | 事業所で <u>働く経験</u> を通して、基本的な力を付けられるように訓練します。雇用契約を結ばないこともあります。作業の負担は比較的軽めです。作業内容や売り上げに応じて <u>工賃</u> がもらえます。 |
| 就労移行支援 (訓練等給付) | 一般就労を目標にする方が、仕事に必要なスキルやマナーを身に付けるために訓練するところです。実習や面接などを経て <u>2年以内</u> に一般就労を目指します。 |

（文責：高等部 佐々木）

お知らせ

卒業後の福祉サービス事業所・同窓会に関する情報は集会室又は高等部職員室前の「進路支援掲示板」に掲示していますので、ご覧ください。

また、障害福祉サービスに関する情報は本校「ホームページ」をご覧ください。